

赤い羽根共同募金 令和3年度事業助成金申請書

荒尾市共同募金委員会

会長 浅田 敏彦 様

令和3年度下記事業の実施にあたり関係書類を添えて赤い羽根共同募金の助成金申請をします。

団体名 (法人名)			
代表者	職名：	氏名：	㊞
住所	〒 ー	連絡先	TEL：() FAX：()
申請事務 担当者氏名		E-mail	

1. 団体の概要

主な活動内容			
会員数	名	会費（年間）	1人当たりの会費 円

2. 助成を希望する事業について

助成申請事業の総額（A）	円
共同募金助成申請額（B）	円

事業名	
事業実施時期	<input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 短期(実施予定 年 月 日 ~ 月 日)
事業継続	<input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業(助成実績なし) <input type="checkbox"/> 継続事業(助成実績あり)
対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害児・者 <input type="checkbox"/> 児童・青少年 <input type="checkbox"/> 住民全般 <input type="checkbox"/> その他
事業の目的	

様式第1号（助成金申請書）

具体的な 事業内容	
期待される 効果	

3. 事業の必要経費（千円未満切捨て）

【事業収入内訳】

項 目	金 額	内 訳
共同募金助成要望額（B）	円	
	円	
自 己 財 源	円	
そ の 他	円	
収 入 合 計（A）	円	

【事業積算（支出）内訳】 ※できるだけ詳しく記入願います

項 目	金 額	内 訳
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
支 出 合 計（A）	円	

4. 添付書類

- 令和2年度事業計画書、予算書
 会則、役員名簿
 団体の活動を紹介するパンフレットなど

助成金申請書 記入例

団体名 (法人名)	荒尾市ボランティア連絡協議会		
代表者	職名： 会長	氏名：〇〇 〇〇	印
住所	〒 864-0011 荒尾市下井手 193-1	連絡先	TEL：(66) 2993 FAX：()
申請事務 担当者氏名	〇〇 〇〇	E-mail	

1. 団体の概要

主な活動内容			
ボランティアを行うグループ会員同士の情報交換や研修を進め、地域にボランティアを広める団体として活動を続けています。また、地域とボランティアとのマッチングも行っている。			
会員数	103 名	会費（年間）	1人当たりの会費 円

2. 助成を希望する事業について

助成申請事業の総額（A）	67,000 円
共同募金助成申請額（B）	50,000 円

事業名	ボランティアやってみようフェア
事業実施時期	<input type="checkbox"/> 通年 <input checked="" type="checkbox"/> 短期(実施予定 3 年 11 月 21 日 ~ 月 日)
事業継続	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業(助成実績なし) <input type="checkbox"/> 継続事業(助成実績あり)
対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害児・者 <input type="checkbox"/> 児童・青少年 <input checked="" type="checkbox"/> 住民全般 <input type="checkbox"/> その他
事業の目的	日頃の活動の発表及び市民に向けたボランティア啓発
具体的な 事業内容	体験コーナー(スタンプラリーで多くの方が体験、景品も有)、活動紹介、パネル展示、ステージ発表等荒尾市ボランティア連絡協議会が主催し、ボランティア活動に対して、興味・関心を市民に広く啓発すると共に、ボランティア団体間での連携や情報交換の場としても交流を深めている。
期待される 効果	ボランティア活動に関心を持たれた市民が、団体に加入されたり、まずは自分なりにできるボランティア活動をされるきっかけとなる。

様式1 (助成申請書記入例)

3. 事業の必要経費 (千円未満切捨て)

【事業収入内訳】

項目	金額	内訳
共同募金助成要望額 (B)	50,000 円	
自己財源	17,000 円	
その他		
収入合計	67,000 円	

【事業積算 (支出) 内訳】 ※できるだけ詳しく記入願います

項目	金額	内訳
消耗品費	33,000 円	チラシ、インク、用紙
備品費	14,000 円	パネル、ポール
材料費	10,000 円	土、鉢他
景品費	5,000 円	お菓子、袋
損害保険料	5,000 円	行事用保険料
支出合計	67,000 円	

※助成の対象となる経費

- 諸謝金 (講演会や研修会等の講師への謝礼)
- 通信運搬費 (切手、はがき、郵便代)
- 賃借料 (会場借上げ、備品、機材、車両のレンタル料)
- 消耗品費 (用紙、文具)
- 印刷製本費 (チラシ、資料等の作成費用)
- 損害保険料
- 食材料費 (交流会やこども食堂等の事業で使う食材料)

※助成対象外経費

- 会員や構成員のみでの飲食費用
- 介護保険事業等の経費
- 他の補助金と重複や公的補填のある事業
- 団体やグループの当事者活動費、管理運営的経費 (視察研修、人件費、水道光熱費)